

2013 年 12 月 20 日

株式会社広島銀行
広島信用金庫
株式会社みずほ銀行
株式会社広島ベンチャーキャピタル

ひろしま農林漁業成長支援ファンドの設立（出資）について

株式会社広島銀行、広島信用金庫、株式会社みずほ銀行、株式会社広島ベンチャーキャピタルは、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（以下、機構）と共同して本日契約締結された「ひろしま農林漁業成長支援投資事業有限責任組合」（以下、本ファンド）に対し、総額 10 億円を出資し 2014 年 1 月 1 日に設立することを決定しました。なお、本ファンドの運営は、株式会社広島ベンチャーキャピタルが行います。

本ファンドは、地域において強固な基盤を持ち地域を代表する金融機関「広島銀行、広島信用金庫」と、全国ならびにグローバルなネットワークを有する「みずほ銀行」、そして農林漁業者に対する高度なノウハウを有する「機構」が一体となり、生産から加工、流通、販売までを総合的かつ有機的に結びつけるネットワーク構築をサポートし、地域の 6 次産業化※推進を目的としています。

投資先となる 6 次産業化事業体への出資・経営支援を通じ、農林漁業の競争力を高めることで、地域経済の活性化、雇用創出に取り組んでいきます。

以上

（ご参考：ファンド概要）

名称	ひろしま農林漁業成長支援投資事業有限責任組合	
ファンド総額	1,000,000 千円	
設立目的	投資先事業者の事業成長を実現し、地域の農林漁業者の付加価値向上に繋げ、結果として地域経済の活性化を実現することを目指します	
出資者内訳	(株)農林漁業成長産業化支援機構	500,000 千円
	(株)広島銀行	290,000 千円
	広島信用金庫	100,000 千円
	(株)みずほ銀行	100,000 千円
	(株)広島ベンチャーキャピタル	10,000 千円
組合契約締結日	2013 年 12 月 20 日	
ファンド運営会社	株式会社広島ベンチャーキャピタル	
存続期間	15 年	

※6 次産業化とは

地域の第 1 次産業とこれに関連する第 2 次、第 3 次産業（加工・販売等）に係る事業の融合等により地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を行う取り組みのことをいいます。